



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 藤田エンジニアリング株式会社  
 コード番号 1770 URL <http://www.fujita-eng.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 実  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 須藤 久実

TEL 027-361-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	18,383	13.8	940	115.4	1,023	116.8	593	112.0
29年3月期第3四半期	16,155	10.5	436	15.7	471	4.2	280	21.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 689百万円 (70.9%) 29年3月期第3四半期 403百万円 (88.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	65.30	
29年3月期第3四半期	30.81	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	19,453	10,443	53.7	1,148.18
29年3月期	21,234	9,935	46.8	1,092.38

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 10,443百万円 29年3月期 9,935百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		13.00		10.00	23.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当8円00銭 記念配当5円00銭

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	2.7	1,450	1.6	1,530	0.6	1,020	1.1	112.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	11,700,000 株	29年3月期	11,700,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,604,553 株	29年3月期	2,604,524 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	9,095,473 株	29年3月期3Q	9,095,476 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調が継続したものの、新興国の景気減速懸念や地政学的リスクの高まりなど、先行き不透明感が払拭されない中で推移致しました。

当社グループの主力事業の属する国内建設市場におきましては、民間設備投資を中心に堅調に推移する一方、労務費の上昇や受注競争の激化により依然として厳しい環境が続いております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結売上高は、前第3四半期連結累計期間より22億27百万円増加し183億83百万円（前年同四半期比13.8%の増加）、営業利益は前第3四半期連結累計期間より5億4百万円増加し9億40百万円（前年同四半期比115.4%の増加）、経常利益は前第3四半期連結累計期間より5億51百万円増加し10億23百万円（前年同四半期比116.8%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前第3四半期連結累計期間より3億13百万円増加し5億93百万円（前年同四半期比112.0%の増加）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 建設事業

当社グループの主力事業である当事業におきましては、受注高は127億84百万円（前年同四半期比2.9%の増加）となりました。部門別では、産業設備工事が38億97百万円（前年同四半期比37.1%の減少）、ビル設備工事が60億10百万円（前年同四半期比144.1%の増加）、環境設備工事が28億76百万円（前年同四半期比23.6%の減少）となりました。

売上高は、産業設備工事での進捗が順調であったこと等により、99億20百万円（前年同四半期比24.2%の増加）となりました。部門別では、産業設備工事が59億43百万円（前年同四半期比71.7%の増加）、ビル設備工事が28億73百万円（前年同四半期比9.6%の減少）、環境設備工事が11億3百万円（前年同四半期比18.2%の減少）となりました。

なお、当事業は通常の営業形態として、第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きいため、第4四半期連結会計期間の売上高が他の四半期連結会計期間に比べて高くなる季節的変動があります。

## ② 機器販売及び情報システム事業

当事業におきましては、製造業向けの機器販売や情報システム開発の受注がともに堅調であったことにより、売上高は43億3百万円（前年同四半期比14.4%の増加）となりました。

## ③ 機器のメンテナンス事業

当事業におきましては、工場の設備改修が減少したものの、施設の保守管理が増加したこと等により、売上高は39億98百万円（前年同四半期比1.5%の増加）となりました。

## ④ 電子部品製造事業

当事業におきましては、半導体関連部品の受注が堅調であったものの、製造工程省力化装置の受注が低調であったこと等により、売上高は10億66百万円（前年同四半期比6.2%の減少）となりました。

## ⑤ その他

その他の事業におきましては、売上高は2億13百万円（前年同期半期比19.6%の増加）となりました。

## ⑥ 不正行為による損益への影響

この度、当社の従業員1名が、過去約7年間にわたり、当社の工事外注先への発注額を水増しし、その一部を不正に受領して着服したと共に、これとは別に工事原価として購入した機器を転売していた事実が判明致しました。

この横領または詐欺等により着服した金銭及び転売した機器の金額は、現時点において複数年の累計で1億83百万円を認識しております。

全体の被害額については現在も調査中ですが、検証の結果、当該不正に係る発注に際し入手した見積書の金額は、当社が通常、同内容で他社に発注した場合等と比較して大きな隔たりはなく、被害額は現時点で認識する金額と大きく乖離するものではないと判断しており、原価否認等による過年度の追徴税額が発生する可能性があるため、その見積額として、当第3四半期連結累計期間において過年度法人税等65百万円を計上しております。

- (注) 1. 上記売上高はセグメント間取引消去前の金額によっております。  
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ17億80百万円減少し、194億53百万円となりました。これは主に現金預金が18億22百万円及び完成工事未収入金が12億37百万円それぞれ減少し、仕掛品が4億91百万円及び未成工事支出金が4億84百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ22億87百万円減少し、90億10百万円となりました。これは主に工事未払金が13億55百万円及び買掛金が8億80百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億7百万円増加し、104億43百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を5億93百万円計上したこと、配当金の支払を1億81百万円行ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において、平成29年5月11日に公表の数字から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	5,878,862	4,056,424
受取手形	954,618	1,255,176
電子記録債権	1,773,279	1,929,282
完成工事未収入金	4,310,133	3,073,105
売掛金	2,309,400	1,842,362
未成工事支出金	185,148	669,755
商品	105,565	137,577
仕掛品	541,838	1,033,139
材料貯蔵品	23,963	31,084
その他	437,499	411,397
貸倒引当金	△21,332	△9,156
流動資産合計	16,498,977	14,430,147
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	3,403,614	3,428,518
減価償却累計額	△2,391,264	△2,440,302
建物・構築物(純額)	1,012,349	988,215
土地	2,208,232	2,208,232
その他	593,008	676,778
減価償却累計額	△503,720	△498,592
その他(純額)	89,287	178,185
有形固定資産合計	3,309,870	3,374,634
<b>無形固定資産</b>		
のれん	29,812	7,453
その他	86,013	95,784
無形固定資産合計	115,826	103,238
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	969,246	1,208,819
その他	648,285	632,899
貸倒引当金	△307,965	△295,884
投資その他の資産合計	1,309,566	1,545,834
固定資産合計	4,735,262	5,023,707
資産合計	21,234,240	19,453,854

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	2,483,821	2,855,507
工事未払金	2,561,018	1,205,729
買掛金	2,130,746	1,250,434
短期借入金	779,980	755,000
未払法人税等	436,786	242,380
未成工事受入金	439,802	225,037
完成工事補償引当金	24,830	21,817
賞与引当金	243,398	100,262
役員賞与引当金	49,500	—
工事損失引当金	7,288	7,135
その他	1,017,894	1,142,353
流動負債合計	10,175,066	7,805,658
固定負債		
長期借入金	1,452	—
役員退職慰労引当金	77,335	80,855
退職給付に係る負債	1,031,759	1,068,904
その他	12,907	55,212
固定負債合計	1,123,454	1,204,972
負債合計	11,298,520	9,010,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	805,932	805,932
利益剰余金	9,071,592	9,483,627
自己株式	△1,242,504	△1,242,534
株主資本合計	9,664,233	10,076,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	223,223	311,649
為替換算調整勘定	48,262	55,336
その他の包括利益累計額合計	271,486	366,985
純資産合計	9,935,719	10,443,223
負債純資産合計	21,234,240	19,453,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	16,155,855	18,383,612
売上原価	13,862,534	15,598,507
売上総利益	2,293,321	2,785,105
販売費及び一般管理費	1,856,558	1,844,261
営業利益	436,762	940,843
営業外収益		
受取利息	82	1,802
受取配当金	16,333	14,890
受取褒賞金	22,809	15,942
保険配当金	10,261	11,325
受取保険金	2,608	13,192
その他	33,515	49,817
営業外収益合計	85,611	106,970
営業外費用		
支払利息	3,740	3,140
為替差損	41,519	10,139
損害賠償金	—	8,565
その他	5,186	2,736
営業外費用合計	50,446	24,582
経常利益	471,928	1,023,231
税金等調整前四半期純利益	471,928	1,023,231
法人税、住民税及び事業税	133,046	312,080
過年度法人税等	—	65,701
法人税等調整額	58,678	51,505
法人税等合計	191,725	429,287
四半期純利益	280,203	593,944
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,203	593,944



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	280,203	593,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93,518	88,425
為替換算調整勘定	29,759	7,073
その他の包括利益合計	123,278	95,499
四半期包括利益	403,481	689,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	403,481	689,443
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。